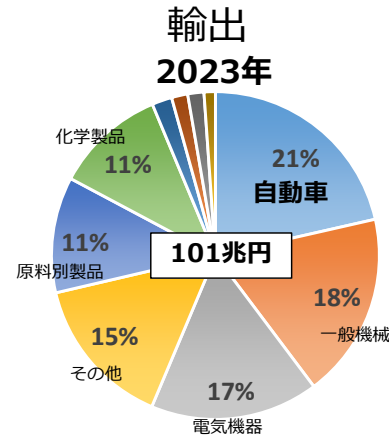


講演資料の概要 「変革期を迎える自動車産業とエネルギートランジション周辺」

(令和7年2月)

世界経済と自動車産業の概観

- 2026年の世界の成長見通しは2.7%。
- 2026年の関西の成長見通しは約1.3%。
- 日系自動車メーカーの国内販売は回復傾向。



自動車関連施策の展開と普及促進

- CASEに端を発するDX等の環境変化への理解と対応
- ミカタプロジェクトにおける地域支援拠点の利用と事業転換
- 自動車リサイクル等を通じた循環型社会への貢献



脱炭素化に向けた基盤の構築

- 世界における脱炭素化への動きを把握
- TR制度を通じたエネルギー消費効率の改善
- GI基金プロジェクトの進捗・加速
- 大阪・関西万博でのPR



トランジション移行期の対策

- e-fuelのLC-GHG排出量の基準値の設定
- ガソリンへのバイオエタノールの導入拡大
- 国際的な枠組みにおける積極的な情報発信



※上記の講演資料の詳細について、お問い合わせ窓口はこちら。
経済産業省近畿経済産業局製造産業課機械班 Email: bz1-kin-seizou@meti.go.jp